



日本冷凍空調設備工業連合会(神宮晃会長)は27日、東京都港区の虎ノ門パストラルで、第25回優良省エネルギー設備顕彰の表彰式を開いた。写真。省エネルギーセンター会長賞には、空調用エネルギーを41%削減

日設連の優良省エネルギー設備顕彰

省エネC会長賞に富士オート本社(ヤマト)

し、施工後も効果や成果の確認、フォローを継続している点や全体的バランスの良さなどが評価され、ヤマトが群馬県前橋市で施工した富士オート本社ビルの省エネルギー改修工事が選ばれた。また、日本冷凍空調設備工業連合会会長賞3件が表彰された。

顕彰式で神宮会長は「省エネ法の抜本改正は私ども業界にとって一つのビジネスチャンスである。設備改善提案による省エネ強化は、中長期的には顧客の経営改善・経営支援にもつながる。本日受賞したみなさまが困難な条件を克服し、蓄積した技術を駆使して省エネに尽力された功績と努力に深甚な敬意を表します」とあいさつした。

その後、審査委員長を務めた田中辰明お茶の水女子大名誉教授から審査結果が発表され、受賞者に賞状が贈られた。

受賞者を代表してヤマトの関口新也専務が謝辞を述べた。また、顕彰式に引き続き、経済産業省資源エネルギー庁の奥田修司省エネルギー対策課長補佐による記念講演が行われた。

会会長賞の受賞者は次のとおり(①設備施工者②設備所有者③建物名(所在地)④テーマ)。

- ▽優秀賞(改修設備部門)
 - ①③晃空調、東洋製作所②東急不動産③御堂筋アーバンライフビル(大阪市)④全熱交換器組み込みヒートポンプ式外気処理機。

- ▽奨励賞(同)
 - ①三菱重工空調システム②LFC物流③物流倉庫(岐阜県本巣市)④省エネルギー照明「ライト兄弟」への更新。

- ▽同(同)
 - ①ダイキンアプライドシステムズ②住友化学③大阪工場研究1号館(大阪市)④局所排気運動型外気供給設備・F-LACシステム。